E 5	5/		
 飓	17	i II.	-

*解答は、解答用紙に記入しましょう。 *円周率は 3.14 とします。

- 1 次の にあてはまる数を求めなさい。
- ① $2 \frac{2}{5} \times \left(\frac{1}{2} + \frac{3}{5} \div 0.3\right) = \boxed{}$
- ② $(3 \times 3 \times 3.14 + 4 \times 4 \times 3.14) \times 4 =$
- $3 \quad 14 \boxed{} \times \frac{1}{2} \div 3 = 12$
- ④ 和が $\frac{3}{4}$ 、差が $\frac{7}{12}$ であるような2つの分数は と です
- ⑤ ある本を読むのに、1 日目は全体の $\frac{1}{3}$ 、2 日目は残りの $\frac{4}{5}$ 、3 日目に28 ページ を読んだら、読み終えました。この本のページ数は ページ です。
- ⑥ ある中学校の今年の入学者数が、昨年より 12%増えて 280 人であったとき、 昨年の入学者数は 人 です。
- ① 12kmの道のりを行きは時速 3km、帰りは時速 2km で歩いたとき、平均の速さは 時速 km です。
- 8 たてが 12cm、横が 18cm の長方形のたての長さを cm 長くすると、 たてと横の長さの比が 3:2 になります。

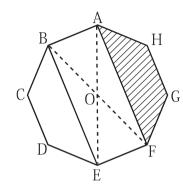
2 あるクラスの算数のテスト結果を調べると男子 10人の平均点は 60点、 女子 20人の平均点は 70点でした。このクラスの全員の算数の平均点は およそ何点ですか。小数第1位を四捨五入して整数で答えなさい。

- 3 A 地点と B 地点の間を結ぶ動く歩道があります。この歩道の長さは 50m、速さは秒速 0.5m です。 次の問いに答えなさい。
- ① この動く歩道に立ち止まって A 地点から B 地点まで移動するとき、何秒で着きますか。
- ② この動く歩道上を A 地点から B 地点まで秒速 $0.5 \,\mathrm{m}$ の速さで歩くとき、何秒で着きますか。
- ③ ②において歩幅が 25cm であったとき、何歩で着きますか。

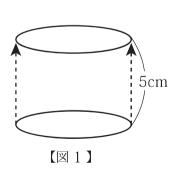
問題用紙 2

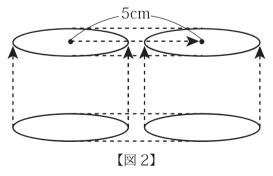
*解答は、解答用紙に記入しましょう。 *円周率は 3.14 とします。

4 次の図の正八角形 ABCDEFGH を対角線 AF、BE で 3 つに分けました。 対角線 AE と BF の交点を O とします。次の問いに答えなさい。



- ① 三角形 AOB の面積は正八角形の面積の何分のいくつですか。
- ② 三角形 AOB と三角形 BOE の面積は同じになります。理由を答えなさい。
- ③ 四角形 ABEF の面積が 100cm² のとき、斜線部分の面積は何 cm² ですか。
- 5 次の問いに答えなさい。
- ① 半径が 4 cm の円を真上に 5 cm 持ち上げたとき、円が通過した部分を立体と考えると 体積は何 cm^3 ですか。【図 1 】
- ② ①で考えた立体を真横に 5cm 移動させたとき、この立体が通過した 部分の体積は何 cm³ ですか。【図 2】





6	たての長さが 30cm、横の長さが 36cm の厚紙があります。昭子さんと和夫さんはこの厚
O	」たての長さが 30cm、横の長さが 36cm の厚紙があります。昭子さんと和夫さんはこの厚 紙に立方体の展開図を書いて切りとり、組み立てて立方体を作ろうと思いました。2 人の会
	話の(ア)(イ)(ウ)(エ)(カ)に適する数字を答えなさい。(オ)は解答欄に、適した図
	を書きなさい。

相大『立万体の展開図って難しいよね。	何種類かあるって先生かおっしゃってた。
図1のように書いたんだけど。』	

昭子『立方体の面の数は	(ア) 個だか	ら、			
和夫さんの書いた	図は、正方形が	(1)	個	図 1	
足りないわよね。』					

和夫『どこに付け足して書いてもいいのかな。』

昭子『この図に残りの正方形を書き加えて、ちゃんと立方体の展開図になるのは (ウ) 通りあるわよね。』

和夫『僕はこの厚紙に、できるだけ大きな立方体になるように展開図を書きた いな。』

昭子『それだったら、1 辺が (エ) cm の立方体の展開図を書くといいわね。』

和夫『よし、 (オ) のように書けたよ。』

昭子『展開図は書けたわね。実際に組み立てるには、辺と辺がはなれていて組み合わせなくてはならないところを、1か所につき1枚のセロハンテープで貼らないといけないわね。』

和夫『わかった!全部で (カ) 個の場所にセロハンテープを貼ればいいね。』 昭子『よくできました!』

解答用紙 1 *解答は、解答用紙に記入しましょう。 *円周率は 3.14 とします。	
1	
① $2 - \frac{2}{5} \times \left(\frac{1}{2} + \frac{3}{5} \div 0.3\right) = $	
	答
<u> </u>	
② $(3 \times 3 \times 3.14 + 4 \times 4 \times 3.14) \times 4 =$	
	答
$3 14 - \boxed{} \times \frac{1}{2} \div 3 = 12$	
	htr
	答
4	

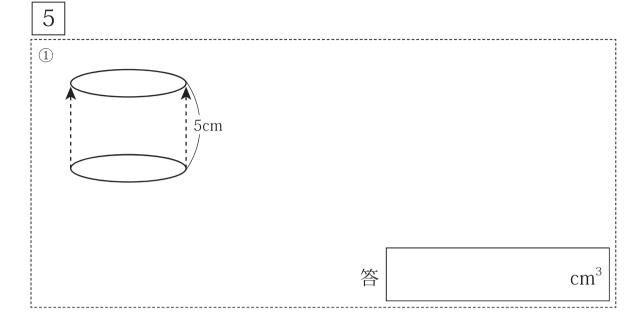
5					
			答		ページ
			合		
6					
			答		人
7					
			答	時速	km
8					
				<u> </u>	
			<i>k</i> *		
			答		cm
		 		L	
	三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	丘.夕			
	受験番号	氏名			

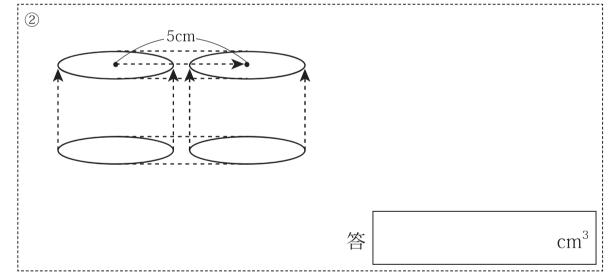
解答用紙 2 * # * # * # * # * # * # * # * # * # *) 。	4			
2		1	B O F E	答	分の
	よそ点				
3					
①		-			
	答 秒	1			
2		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	答 秒	3			
3		-			
					答 cm ²
	答 歩		受験番号	氏名	

解答用紙 3

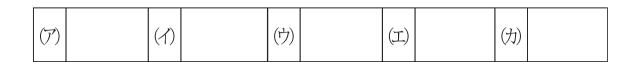
*解答は、解答用紙に記入しましょう。

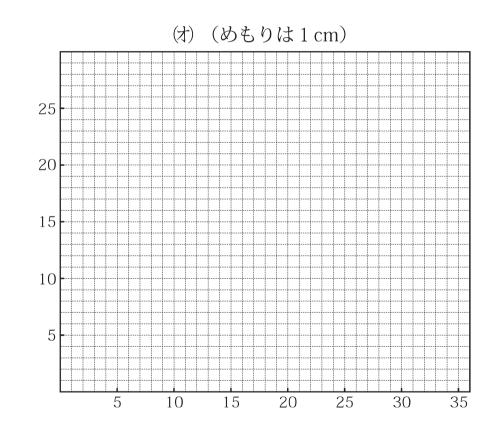
*円周率は3.14 とします。







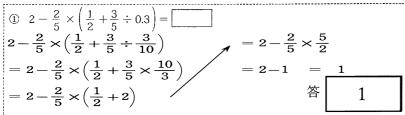




受験番号	氏名	

辞答: 用紙: 1 *解答は、解答用紙に記入しましょう。 *円周率は 3.14 とします。

□はすべて6点(6×8=48点)



- ② $(3 \times 3 \times 3.14 + 4 \times 4 \times 3.14) \times 4 =$ $(9 \times 3.14 + 16 \times 3.14) \times 4$
 - $= 25 \times 3.14 \times 4$
 - $=25\times4\times3.14$
 - $= 100 \times 3.14 = 314$

314

- $3 \quad 14 \times \frac{1}{2} \div 3 = 12$
 - $\longrightarrow \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} = 2$
 - $\longrightarrow \times \frac{1}{6} = 2$

12

 $^{\textcircled{4}}$ 和が $\frac{3}{4} = \frac{9}{12}$, 差が $\frac{7}{12}$ であるから 二つの分数は $\frac{8}{12}$ と $\frac{1}{12}$ すなわち $\frac{2}{3}$ と $\frac{1}{12}$ ⑤ 全体を1とすると、1日目は $\frac{1}{3}$

2日目は $\frac{2}{3} \times \frac{4}{5} = \frac{8}{15}$

 $28 \div \frac{2}{15} = 210$

よって3日目については $1-\left(\frac{1}{3}+\frac{8}{15}\right)=\frac{2}{15}$

2%増える→1.12倍

1.12 = 280

 $=280 \div 1.12 = 250$

250

行きは 12÷3=4 (時間)

帰りは 12÷2=6 (時間)

平均は $12 \times 2 \div (4+6) = 2.4$

(たての長さ): 18 (横の長さ)

= 3 \cdot 2

これよりたての長さは27cm

したがって 27-12=15

15 cm

氏名 受験番号

解答用紙 2

*解答は、解答用紙に記入しましょう。 *円周率は3.14とします。

ち気

 $(60 \times 10 + 70 \times 20) \div 30$

- $= 2000 \div 30$

= 66.6..... したがって およそ67点

67 およそ

名4点(4x3=12点)

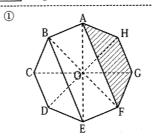
- 立ち止まっているので、分速0.5mで 50mを移動する。したがって $50 \div 0.5 = 100$
- 100
- 秒速0.5mで歩いているので、動く歩道 の速さと合わせると速さは秒速1mとなる。 50mを移動するから $50 \div (0.5 + 0.5) = 50$

50

秒速0.5mで50秒間歩くと、25mを歩いた ことになる。歩幅は25cmであるから $2500 \div 25 = 100$

100

各4点 (4×3=12点)



補助線としてCG、DHを引くと △AOBは正八角形の8分の1 であることが分かる

8 分の 1

三角形 AOB と三角形 BOE は、高さが同じで、底辺が AOとEOで同じ長さであるから面積は等しくなる。

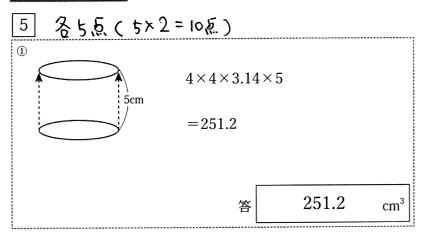
三角形 AOF と三角形 OAB は $100 \div 4 = 25 \text{ (cm}^2\text{)}$ 五角形 OAHGF は 25×3=75 斜線部分は 75-25=50 (cm²)

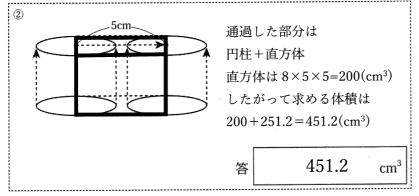
50 cm²

受験番号 氏名

解答用紙 3

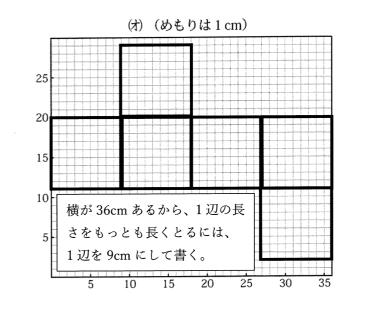
*解答は、解答用紙に記入しましょう。
*円周率は3.14とします。







(7) 6 (4) 1 (7) 4 (1) 9 (3) 7	(7)	6	(1)	1	(ウ)	4	(I)	9	(力)	7
---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



受験番号	氏名	